

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
中学1年	必修	国語	国語	週4時間	中1全生徒
到達目標	総合的な言語力を養う。 1「読む」 ・あらゆる文章について、徹底的に「内容整理」に取り組む。 2「書く」 ・部分要約の練習をする。考えを論述する。 3「聞く・話す」 ・各自「私ってこんな人」「似て非なるもの」の原稿を作成し、発表する。 4「考える・味わう」 ・図書館を利用し、図書館の使い方を学ぶ。 5 その他 ・文の成分、文節、品詞分類を学び、口語文法の前半を理解する。 ・硬筆による書写をする。				
学習教材	教科書 『新しい国語1』(東京書籍) 副教材 『あかねこ 名文視写スキル』(光村教育図書) 副教材 『学習漢字ノート1』(浜島書店)				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	年4回の定期考査の得点の合計に基づいて算出。提出物、小テストを加味する。「聞く・話す」の提出物を加味する。				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	読解:随筆・詩・小説(教科書教材) 聞く・話す:「私ってこんな人」 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認	詩における表現技法を学ぶ 登場人物とその心情を整理して小説を 読解する 接続詞を学ぶ、意見文の構成を学 び、論述する
	前期中間試験	
	読解:評論・小説(教科書教材) 文法:文章・文・文節・単語 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認	意見文を書き発表する 文学史の基礎に触れる 情景描写と心情読解について学ぶ
前期期末試験		

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	古典:『いろは歌』『竹取物語』『矛盾』 聞く・話す:「似て非なるもの」 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認	古典の基礎知識を学ぶ 漢文の訓読法、故事成語を学ぶ 図書館の使い方を学ぶ。
	後期中間試験	
	読解:小説『少年の日の思い出』(教科書教材) 論述:教科書教材を使った部分要約、短い論述 文法:単語、文節、品詞分類 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認 論述練習	小説の表現効果を学ぶ、部分要約 400字程度の論述 国文法
後期期末試験		